

1979年生まれ、帯広市出身。高校卒業後、同社に就職。入社から販売促進課一筋で、イベントや販売促進チラシのデザイン作成業務等に携わる。この間、結婚、3人のお子さんの出産・育児休業を経て、現職で活躍中。



“女性目線”が大事な一面も！

きっかけ

高校生の頃は、グラフィックデザインに興味があったので、専門学校へ進学して学んでみたいという思いもありました。しかし、私が通っていた高校は就職する生徒が多かったということも影響しているかもしれませんが、月日が経つにつれ、私も就職しようと思うようになりました。当時は就職氷河期の大変な時代でもありましたが、不思議と導かれるように弊社を志望、そして入社が決定しました。今思えば、現在の担当業務を含め、結局やりたかった事ができていて、私はここで働く運命だったんだろうなと感じています。でも、車にはあまり興味はなかったんです（笑）

苦勞

販売促進課では、皆さんが新聞の折り込みなどでよく目にするイベントのチラシなどを作成していますが、実際に営業を経験したことがないので、営業スタッフの思いをどれだけくみ取った形で仕上げられるか、地域によってはお客様層の違いなどもあるため、本当に難しいです。違う仕事を体験してみたいとの思いもありましたが、部署を異動したいと希望したことはありません。また、女性だからという苦勞を感じたことはありません。逆に奥様が家庭の財布を握っていることが多いと思いますので、女性目線を大切に取り組んでいます。

満足度

3人の子の出産に際し、育休を取得しました。育児休業を3回取得した初めての社員となりましたが、出産・子育ての支援制度はともありがたかったです。今では、子どもを産んで復職している女性スタッフが増えました。また、上司や同僚のサポートがなければ、今もこうして働いていなかったと言っても過言ではありません。皆さんに理解していただき、環境を整えてくださったからだと思います。今の仕事が本当に好きで、子どもが生まれて改めてこの会社で良かったと思っています。

家庭では、夫のサポートは当然（笑）ありますが、両親のサポートは本当に助かっており、感謝の気持ちでいっぱいです。

これから

年に1度の総力祭では、イベント会場のお手伝いもするのですが、営業スタッフの頑張りを目の当たりにして、感動すら覚えます。営業スタッフから高い評価（実はこれが1番嬉しいんです）をもらえれば、イベントの成功、販売に繋がったということなので、これからもより一層高い評価が得られるよう取り組んで行きたいです。

家庭では、2人目の子が生まれたときはとても大変でしたので、これからはもっと大変になる覚悟はしています。家庭が一番なのですが、会社に迷惑をかけないように上手に両立させていけるよう頑張っていて、後輩のお手本になればと思います。

良い意味で“完璧”を求めないことを心がけています（特に子育てですが）。自分が元気でいなければ、家族も元気でいられないと思うので、自分を優先することも時には大事なのではないのでしょうか。ゆとりをもって！